



兵庫県立いなみ野特別支援学校 支援部 (TEL:079-492-6161) R8.5.21 発行 第2号

「いなみ野」5月号をお届けします。爽やかな五月晴れが心地よい季節となりました。保護者・地域の皆様には、日頃より本校の教育活動に対し温かいご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。新年度のスタートから一ヶ月が経ち、子どもたちは新しい環境の中で、一步ずつ着実に歩みを進めています。連休明けの校内には、緊張がほぐれた子どもたちの明るい笑顔と、活気に満ちた声が響き渡っています。本紙を通して、学校でのいきいきとした子どもたちの様子や地域との交流の足跡をお伝えし、皆様にとって本校がより身近な存在となるよう努めてまいります。初夏の風とともに、今月も本校の旬なニュースをぜひお受け取りください。今月は、小学部の様子を中心にお届けします。

## 新入生歓迎会



小学部で行われた、新入生歓迎会。今年度は、新1年生39名、転入生4名を迎えました。小学部2年生から6年生で、新転入生に向けて、クラス毎に顔写真入りのメダルを作成し、今年は、各クラスへ渡しに行きました。かわいい1年生、新しい仲間の転入生に在校生から手渡しすることができました。1年生にとっては、入学してから初めての先輩との交流の場。自分の顔写真と名前が書いてあるメダルをもらえるかワクワク、ウキウキして待っている様子が見られたり、いつ自分のメダルがもらえるのかソワソワしたりしている児童の姿も見られました。

現在、新校舎建築工事中の為、なかなか学部全員で集合して集会を行うことが難しいですが、学年を超えた交流の事前学習として、お互いの紹介ビデオを見たり他学年とペアクラスを決めて一緒に活動したりするなどの工夫をして、学部内でも交流ができるように取り組んでいます。今後も小学部内での交流や学習を深めていく予定です。

## 支援 ミニコラム

### 『かかどが硬い・つぶれにくい靴』



靴を履くのが苦手な子、一度かかとを踏んでしまっただけでかかどがつぶれ、次からも知らぬ間にかかどを踏んで履いてしまっている子がいます。そこで活躍するのが、かかどが硬い・つぶれにくい靴です。踏んでも折れにくい硬い素材なので、履くことが苦手な子でも、手を使わずに、足を靴に入れるだけで履くことができます。かかとも折れにくいので、周りの大人も靴の履き方について、安心して笑顔で見守ることができます。履きやすく、脱げにくいのも特徴です。靴に対しての注意や気にする時間やストレスが減り、その分、他の活動に力を入れることができるのです。



様々なデザインの靴があります。学校の上靴タイプもあります。この靴を上手に利用して靴を履くことへの成功体験を積み重ね、次の靴へのステップに進めるといいですね！

## 学校行事予定

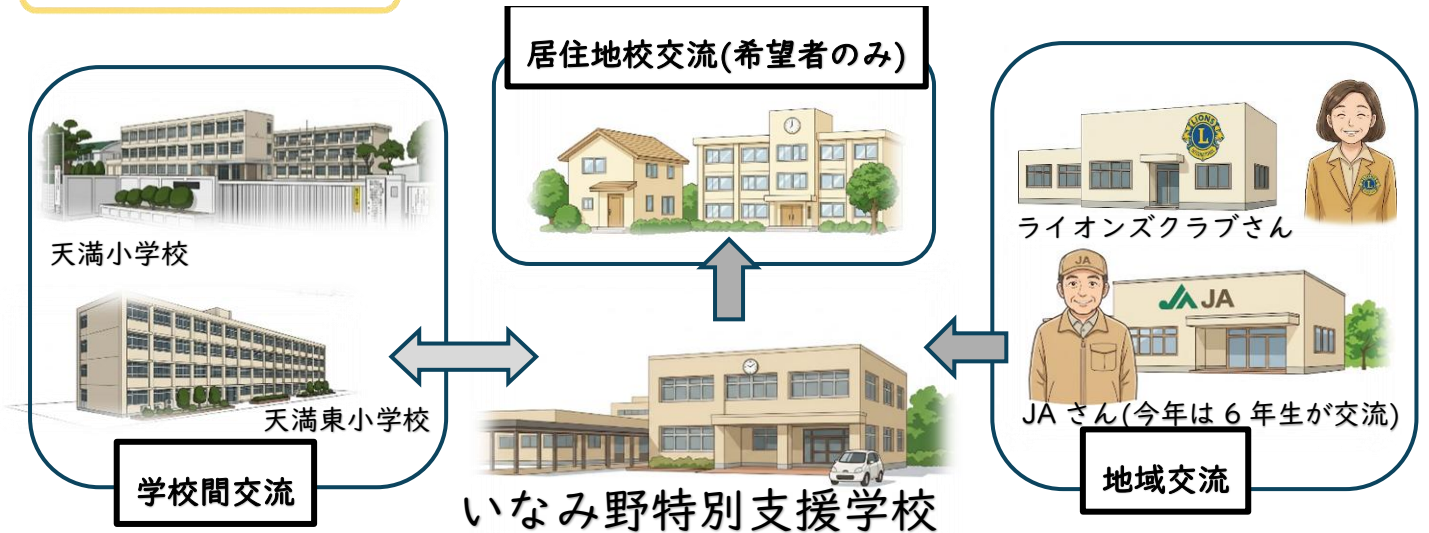
- ◆5/29 (金)、6/1 (月)、6/2 (火) オープンスクール(定員制)
- ◆6/1(月)高2 現場実習◆6/3(水)高3 進路説明会
- ◆6/17(水)入学希望者説明会(高等部)
- ◆6/26(金)社会体験学習(中学部)





## 交流について

図のように、小学部は、様々な方々と交流学习を行っています。今回は、その中から、JAさんと6年生との地域交流についてお伝えします。



5月初旬に、6年生が、JA兵庫南・青年部の方から夏野菜の植え方についてご指導を頂きました。今年は、ミニトマトを栽培します。昨年度、5年生の時に、JAさんとビオラの花を植えた経験を思い出し、子どもたちも、交流を楽しみに待っていました。



事前学習では、トマトの成長する過程を学習したり、当日の行程を確認したり、JAさんへの質問、挨拶などの練習もしました。当日は、しっかりと、挨拶することができました！



6年生22名が、5班に分かれ、JAさんからプランターへの土の入れ方、ポットからミニトマトの苗を出して、プランターに植える時の持ち方や注意事項を聞きました。ゆっくりと慎重にする子もいれば、大胆にする子など、思い思いに植えていました。植え終わった後に、一緒に記念写真を撮りました。質問コーナーでは、「いつ、実が収穫できますか?」「ミニトマトが嫌いだけど、おいしく食べるには、どうしたらいいですか?」「JAさんが好きな野菜は何ですか?」など、質問がとまりませんでした。

一つひとつ丁寧に答えて頂き、子どもたちもとても満足そうな表情でした。家に帰ってから、ご家族に話した子もいました。その後もクラスで水やり当番を頑張っています。命を大切に育てていく大変良いきっかけになる授業でした。赤く実ったミニトマトを収穫する子どもたちの顔を見るのが、今から楽しみです。

